

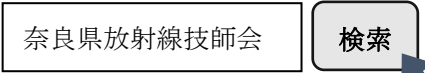
# (公社) 奈良県放射線技師会 学術大会 2018

## 会員研究発表 演題募集のお知らせ

平成 30 年 10 月 28 日 (日) @奈良県社会福祉総合センター

### 大会テーマ 『 医療被ばくを考える

### ～すべては患者のために～ 』

演題テーマ	診療放射線技師業務の一環として、照射線量の適正管理など医療被ばく低減に日々努力をされていることと存じます。今回は「医療被ばくを考える ～すべては患者のために～」をテーマに学術大会を開催する運びとなりました。 医療被ばく低減に向けての実践されている取り組みや、また日本診療放射線技師会の動向などについて、皆様で情報を共有したいと考えております。 会員研究発表では、各施設の日常業務の様々な工夫や研鑽を是非ご発表いただき、診療放射線技師の未来に繋がる時間を共に過ごしましょう。 医療被ばくに関する演題のみならず、他分野の研究発表も受け付けております。学術発表を経験されたい方、もっと経験を積みたい方もこの機会に是非チャレンジしてみませんか？ 皆様からの演題を心よりお待ちしております。
演題募集期間	平成 30 年 7 月 1 日～平成 30 年 8 月 31 日
発表形式	口述発表 (プレゼンテーション 7 分、質疑 3 分)
応募資格	技師会会員 (但し、平成 29 年度奈放技・日放技会費完納者) 入会手続き中の方も発表可
演題区分	「撮影技術」「機器管理」「接遇」「医療安全」「医用情報管理」 「職業被ばく」『医療被ばく低減』等
応募方法	下記の奈良県放射線技師会のホームページにアクセスし、抄録フォーマットをダウンロードしてご記入ください。 <a href="http://www.rokuen.or.jp/wwwpages/login.html">http://www.rokuen.or.jp/wwwpages/login.html</a>  1) フォーマットに従って必要事項を明記して下さい。 2) フォーマットの書式、フォントおよびフォントサイズは変更しないでください。 図表を使用しないでください。数字は半角でご記入ください。 3) 抄録本文は 800 字までとします。 4) フォーマットを発表者本人が連絡可能な PC アドレスから送付してください。 5) 演題の採否は学術委員会にて行い、募集期間終了後メールにて通知いたします。
送付先	学術委員長 北村 未央 kitamura@rokuen.or.jp



是非、日頃の成果を発表して下さい！  
あなたのやる気を応援します！

★併せて学術大会実行委員も募集中★ お問い合わせ

済生会中和病院 北村未央 (kitamura@rokuen.or.jp)

奈良がアツい！

